● 福島民報　　2011年８月12日

福島民報　2011年（平成23年）8月12日（金曜日）　★8版（28）

社会

土壌の放射性物質除去実験　川俣

県建設業協 新開発凝集剤を使用

汚水に凝集剤を入れてかき混ぜ、放射性物質を分離させる関係者

国見町全域

0.28μSv/h　1.73μSv/h　1.53μSv/h　0.18μSv/h

海水・海底土壌の環境放射線モニタリング結果

◆海水

※日付は採水日

場所	採水深	ヨウ素131 7月21日	ヨウ素131 7月25日	ヨウ素131 7月28日	セシウム134 7月21日	セシウム134 7月25日	セシウム134 7月28日	セシウム137 7月21日	セシウム137 7月25日	セシウム137 7月28日
相馬沖2号ふ頭	表層	—	—	—	1.05	1.05	—	—	0.94	—
小名浜沖4号ふ頭	表層	—	—	—	0.95	—	0.84	1.33	1.22	—
小名浜港大剣ふ頭	表層	—	—	—	0.88	—	1.34	—	1.57	0.98

◆海底土壌

場所	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
いわき市四倉沖0.5km	—	55.6	68.1
いわき市四倉沖1km	—	769	817
いわき市四倉沖1.7km	—	398	507
いわき市江名沖0.5km	—	443	491
いわき市江名沖1km	—	649	713
いわき市江名沖2.6km	—	356	377
いわき市勿来沖0.5km	—	380	401
いわき市勿来沖0.8km	—	379	415
いわき市勿来沖5km	—	592	708

※「—」は不検出または検出限界未満。単位は1kg、1㎡当たりのベクレル。海水の放射性物質の濃度限界はヨウ素は40㏃、セシウム134は60㏃、セシウム137は90㏃。

四倉沖海底土壌 セシウム 初 ど

県は十一日、海水と海底土壌の放射線モニタリングの調査結果を公表した。

海底土壌の一㎡当たりの放射性セシウム137の最大値は小名浜港大剣ふ頭で、五七ベクレルだった。

二十八日に重要港湾の海水三地点、海底土壌九地点を調査した。結果は表の通り、ヨウ素は四〇㏃、セシウム134は六〇㏃、セシウム137は九〇㏃を超えた場合に暫定基準値を超えるが、海水では検出されなかった。

海水の放射性物質の濃度は一㍑当たりヨウ素は四〇㏃、セシウム134は六〇㏃、セシウム137は九〇㏃を超えた場合に暫定基準値を超えるが、海水では検出されなかった。

海底土壌の放射線モニタリングの調査結果は七月二十一日から同二十八日にかけて、五地点で採取した。

海水、海底土壌ともに暫定基準値は定められていないが、海水では検出されなかった。

海底土壌の放射性セシウム137の最大値は小名浜港大剣ふ頭で、五七ベクレルだった。

7の最大値はいわき市四倉沖1kmで八一七ベクレルだった。海水の一㍑当たりの放射性セシウム137の最大値は小名浜港大剣ふ頭で、五七ベクレルだった。

六九ページ、放射性セシウム137は八〇ページから八一七ページなどのグラフで公表。

福島第一原発事故 来月23日から通常ダイヤ

JR東日本は十一日、東日本大震災の影響で特別ダイヤで運行している東北新幹線を分短縮される。前の通常ダイヤに戻して運行すると発表した。震災発生から半年余りで全面復旧する。

唯一、速度を落として走行している福島～一ノ関（岩手）駅間の復旧が進み、時速三百㌔で運転を再開する。これにより東京、新青森駅間の所要時間は二十九分短縮される。

東京～新青森駅間は、東京駅から五分早く到着する。

リウェルバイダー（SSP）」というシステムなどの凝集剤を使用。取り出した土は空気中で洗浄して土から放射性物質を取り除かれ、約95%が再利用できるようになったという。また同社の担当者は小学校の校庭程度の表土を除去し、除染処理するのに必要な時間は一～二週間程度としている。

クマゲン工業による用ミキサーで洗浄し、今回の実験では洗浄後の土を再利用できる廃液にSSPを入れると同じ約〇・四㌫に下がった。残った洗浄液が特徴で、汚染土を凝集させるメリットがある。

県北地方を中心に会員の約五十社が参加。放射線量が毎時一・七～二・三㍉シーベルトの校庭の土を作業員の被ばく線量が吸着した泥と水とに分離し、脱水して泥だけを取り出すと約五・二㌧だった。

旧ミキサーで洗浄し、取り出した土は空気中で洗浄して土から放射性物質を取り除かれ、約95%が再利用できるようになったという。また同社の担当者は小学校の校庭程度の表土を除去し、除染処理するのに必要な時間は一～二週間程度としている。

野党側も出席は十一日の衆院予算委員会理事会で、岩手県選出のプレゼント選挙としてセシウムさんなどのテロップを表示した問題で休止中の情報番組「ぴーかんテレビ」を打ち切ると発表。

東海テレビ放送の後藤由社長は十一日の衆院予算委員会理事会で、岩手県選出のプレゼント選挙としてセシウムさんなどのテロップを表示した問題で休止中の情報番組「ぴーかんテレビ」を打ち切ると発表。

東海テレビ社長処分

放送番組相打ち切り

コメ不適切表示問題

野党側も出席は十一日の衆院予算委員会理事会で、岩手県選出のプレゼント選挙としてセシウムさんなどのテロップを表示した問題で休止中の情報番組「ぴーかんテレビ」を打ち切ると発表。

東海テレビ放送の後藤由社長は十一日の衆院予算委員会理事会で、岩手県選出のプレゼント選挙としてセシウムさんなどのテロップを表示した問題で休止中の情報番組「ぴーかんテレビ」を打ち切ると発表。

東海テレビ社長処分

放送番組相打ち切り

コメ不適切表示問題

野党側も出席